

★福祉情報工学研究会 (WIT)

専門委員長 和田親宗 副委員長 若月大輔

幹事 梶谷 勇・酒向慎司・雨宮智浩 幹事補佐 宮城愛美・塩野目剛亮・半田隆志

日時 3月 8日 (金) 10:00~17:40

9日 (土) 10:00~18:00

10日 (日) 9:30~17:05

会場 筑波技術大学春日キャンパス講堂 (つくば市春日 4-12-7. 関東鉄道バス: 筑波大学循環右回りもしくは、筑波大学中央行きに乘車, 平砂 (ひらすな) 学生宿舎前停留所下車, 約7分. ※追越 (おいこし) 学生宿舎前ではありません, 御注意下さい. http://www.tsukuba-tech.ac.jp/access.html#TO_KASUGA TEL [029] 852-2890 宮城愛美)

議題 聴覚・視覚障害者支援, 一般

8日午前 読書・学習支援

WIT-1. Microsoft Teams を用いた視覚障害者向け遠隔学習支援システムの構築 ○川邊有紗・村山由莉衣・江崎修央 (鳥羽商船高専)・石川充英・山崎智章 (支援センター)・稲垣吉彦 (アットイーズ)

WIT-2. スマートスピーカーを用いたチーム・プログラミングの実践—視覚障害者のためのプログラミング教育を見据えて— ○鶴見昌代・宮城愛美 (筑波技大)

WIT-3. 利用者ニーズに応じたマルチメディア DAISY 図書の製作者ネットワーク構築へ向けた調査
○井上美紀・元木章博 (鶴見大)

WIT-4. 読解支援情報付きニュースと外国人日本語学習者への効果
○村山慎二郎 (筑波大附属視覚特別支援学校)・原田浩司 (宇都宮大)・後藤功雄・美野秀弥・山田一郎 (NHK)

8日午後 障害者の認識

5. 聴覚障害者支援のための環境音可視化システムの開発 浅井研哉・綱川隆司・西田昌史・西村雅史 (静岡大)

6. 通電警告装置を用いた歩行中の視覚障害者が実際に制止可能な接近者の上限速度の検討
木村 朗 (群馬パース大)

7. Web コンテンツにおける赤文字の誘目性に関する研究—発見不可能な限界を求める測定手法—
永田和生・村上 諒 (熊本高専)

8. 聴覚障害者の調性認知の分析 相馬翔太・寺澤洋子 (筑波大)・平賀瑠美・安 啓一 (筑波技大)

視覚障害支援 (コミュニケーション)

WIT-9. 誘導型文字提示方式によるかな文字認知の評価—点字の読めない盲ろう者への効果的な文字提示と情報支援を目指して— ○坂井忠裕 (NHK エンジニアリングシステム)・坂尻正次 (筑波技大)・半田拓也・清水俊宏 (NHK)・大西淳児 (筑波技大)

WIT-10. 視覚障害者の情報獲得を支援する触覚・触感提示用ピンマトリクス—ゲームコントローラ (TactCon) と触感ディスプレイへの適用— ○三浦貴大 (産総研)・片桐 淳 (プッシュ・ポップ)・松尾政輝 (筑波大)・藪 謙一郎 (東大)・坂尻正次・大西淳児 (筑波技大)・蔵田武志 (産総研)・伊福部 達 (東大)

WIT-11. 音声合成を用いた映画鑑賞のための音声ガイド制作の実践
○中島佐和子・遠藤桃子・山田隆人 (秋田大)・大河内直之 (東大)・水戸部一孝 (秋田大)・山上徹二郎 (MASC)

視覚障害支援 (ゲーム, 移動)

WIT-12. アクセシビリティ評価指標に基づいたモバイルオーディオゲームの開発
塩野目剛亮・○田城勇飛・松島圭佑・黒田 聖 (帝京大)

WIT-13. 深層学習を用いた一人称視点に基づく視覚障害者ナビゲーションシステムの検討
○大北拓哉・兒島宏樹 (阪工大)・大井 翔 (立命館大)・佐野睦夫 (阪工大)

WIT-14. Kinect v2 を用いた視覚障害者向けサイクリングゲームシステムの開発 (第2報) —ゲームコンテンツの改良と評価— ○宮本一輝・大倉典子 (芝浦工大)

9日午前 フィードバックによる支援

1. 電動義手の外見と把持動作が Sense of Agency に及ぼす影響

古橋龍一・杉原太郎・三宅貫太郎 (岡山大)・佐藤健治 (川崎医科大学病院)・五福明夫 (岡山大)

2. こだわり行動からの切替促進システムを用いた継続的支援における有効性の評価 宮脇雄也・梶 克彦 (愛知工大)

3. 腰部補助用アシストウェア装着者を対象とした姿勢判定装置を用いた安全な持ち上げ姿勢への誘導
岩井聖明・杉原太郎 (岡山大)・山路直樹 (芦森工業)・佐々木大輔 (香川大)・五福明夫 (岡山大)

4. ゲームによる発音の向上を目的とした音声を用いたゲームの開発 小川直希・平賀瑠美 (筑波技大)

9日午後 100回記念講演

WIT-5. [招待講演] (未定) 視覚聴覚系分野に関する福祉情報工学に関する今後の研究のあり方
石原保志 (筑波技大)

WIT-6. [招待講演] (仮) 運動機能・認知機能を支援する福祉機器研究開発の現状と展望

井上剛伸 (国立身体障害者リハビリテーションセンター研) (予定)

WIT-7. [特別講演] (未定) プレゼンテーション時のバリアフリー聴覚障害の観点から 中島亜紀子 (筑波技大)

WIT-8. [特別講演] (未定) プレゼンテーション時のバリアフリー視覚障害の観点から 小林 真 (筑波技大)

WIT-9. [特別講演] (仮) 発達障害を支援する技術について (予定) 縄手雅彦 (島根大)

WIT-10. [特別講演] (未定) 聴覚障害者を支援する技術について 井上正之 (筑波技大)

WIT-11. [特別講演] (仮) 福祉工学研究の放送サービスへの応用例 小森智康 (NHK)

WIT-12. [特別講演] アシスティブテクノロジーにおけるサイバネティクス人材育成

(予定) 栗本育三郎 (木更津高専)

WIT-13. [特別講演] 福祉領域におけるロボットの開発から利活用 梶谷 勇 (産総研)

WIT-14. [特別講演] 情報技術におけるアクセシビリティの国際標準化 関 喜一 (産総研)

10 日午前 肢体不自由支援 (コミュニケーション) (9:30~10:45)

WIT-1. 完全閉じ込め状態の ALS 患者の単語発信の試み—近赤外光による Yes/No 意思伝達装置の研究—

○小澤邦昭・内藤正美・田中尚樹 (東洋大)・和田始竜 (ダブル技研)

WIT-2. 列の選択のみで入力可能な自動文字走査入力システム ○櫻岡 響・森 大毅 (宇都宮大)

WIT-3. 最適アルファベット順序を用いたコミュニケーションエイドの文字選択法 小山智史 (弘前大)

医療・運動障害支援

WIT-4. 実用的な電動義手及び拡張現実を用いた訓練システムの開発 ○岩崎雄太郎・関 弘和 (千葉工大)

WIT-5. 重度運動障害児者の欲求推測システムの開発 1—ユーザーの欲求表出反応の解析—

○荻田知則・山下祥代・八木良広・伊勢本 大・仙場周一郎・佐伯龍雄 (愛媛大)・大西映子 (デジタルピア)

WIT-6. 重度運動障害児者の欲求推測システムの開発 2—家族・介助者は重度運動障害児者の欲求をどのように解釈するか?—

○山下祥代・荻田知則・八木良広・伊勢本 大 (愛媛大)・仙場周一郎・佐伯龍雄・大西映子 (デジタルピア)

10 日午後 フィードバックによる支援 (13:30~)

7. 体表点字コミュニケーションを活用するためのタッチデバイスにおけるジェスチャー操作の最適化の考察と実証的検討—盲ろう者の自律的コミュニケーションを促す筆談通信と体表点字が拓く, ユニバーサル言語としての点字のイノベーション— 長谷川貞夫 (桜雲会)・長嶋基明 (Code for Nerima)・高岡健吾 (インハウス DS)・山崎貴義 (練馬ばそぼらん)・青木秀仁 (Code for Nerima)・新井隆志 (JBS 日本福祉放送)

8. Trial for Presenting Braille Words by Vibratory Patterns from Shape-memory Alloy Wires

アイエムセッテイナーナツソン (早大)

9. 音声認識を用いた字幕作成システムの改良 秋田祐哉・上乃 聖・三村正人・河原達也 (京大)

10. 深層学習を用いたセンサグローブによる指文字認識の改良 土屋智彦・白石優旗 (筑波技大)

聴覚障害・認知・計測

WIT-11. クラウドソーシングによる手話文字通訳のためのタスク基礎的検討

○田中康平・若月大輔・皆川洋喜 (筑波技大)

WIT-12. 災害情報のユニバーサルデザイン化—知的障害者や認知症者に視覚シンボルを用いて災害情報を説明する方法の検討— ○荻田知則・山下祥代・八木良広・伊勢本 大 (愛媛大)

WIT-13. 高齢者のための日常を見守る認知ナビゲーションアプリの開発とその評価

○佐野陸夫・山本未奈 (阪工大)・大井 翔 (立命館大)・兒島宏樹・山本佳司・並里翔平・大北拓哉 (阪工大)

WIT-14. ワイヤレス触覚計測システムのためのアプリケーション開発と足底感覚評価への適用

○野村理博 (筑波大/産総研)・近井 学 (産総研)・土井幸輝 (特総研)・布川清彦 (東京国際大/筑波大)・高橋紀代 (篤友会リハビリテーションクリニック)・井野秀一 (産総研/筑波大)

◆情報処理学会; アクセシビリティ研究会連催

◎9 日研究会終了後, 懇親会を予定しています。